

平成 20 年のフィフティ・フィフティ実施効果について

豊岡市では、平成 18 年 4 月から環境教育の一環として豊岡市内の全小・中学校でフィフティ・フィフティシステムを実施しており、今年で 3 年目になる。

フィフティ・フィフティシステムは、光熱水費(電気代)の節減分の 1 / 2 を学校へ還元し、残りの 1 / 2 を市へ返還するというもので、これは児童、生徒一人ひとりが環境に関する幅広い理解をし、環境を守り育てることのできる資質や能力を養うとともに、学校における環境教育・環境保全の取組みを推進することを目的とするものである。

平成 20 年(1 月から 12 月まで)のフィフティ・フィフティシステムによる取組み結果は次のとおりである。

1. H20 年 還元額

効果のあった学校：小学校 26 校/30 校、中学校 7 校/10 校)

	全体削減額	前年比	学校への還元額 (全体削減額の 1/2)	市へ返還額 (全体削減額の 1/2)
小学校	3,116,420 円	95%	1,558,218 円	1,558,202 円
中学校	977,076 円	104%	488,539 円	488,537 円
合計	4,093,496 円	97%	2,046,757 円	2,046,739 円

市への返還額は、3 月減額補正

【参考】平成 19 年～平成 20 年の全体削減額、学校への還元額

(単位：円)

	H18 年～ H20 年 全体削減額	学校への還元額			
		H18. 4 月 ～ 12 月	H19. 1 月 ～ 12 月	H20. 1 月 ～ 12 月	計
小学校	8,312,697	952,360	1,645,787	1,558,218	4,156,365
中学校	2,441,581	263,313	468,943	488,539	1,220,795
計	10,754,278	1,215,673	2,114,730	2,046,757	5,377,160

2. 実施期間

平成 20 年 1 月～平成 20 年 12 月(12 カ月)

3. 学校への還元方法

各学校で希望の物品を購入

希望物品

- ・楽器
- ・一輪車
- ・各種ボール
- ・けん玉
- ・環境教育関係図書
- ・百人一首
- ・辞書
- ・水質検査器
- ・花苗
- ・エコワット

4. 主な取組み例

- ポスターの掲示
- 電力量の推移表の掲示
- 全校集会での周知
- 職員会議での節電依頼
- 不要な電気をこまめに消す
- 使用していない電気プラグを抜く
- エアコンの設定温度を決めておく

5. 今後の取組み

平成 21 年度以降も継続し、経費節減と学校における環境教育の推進に資する。